

知床の窓から見えるもの

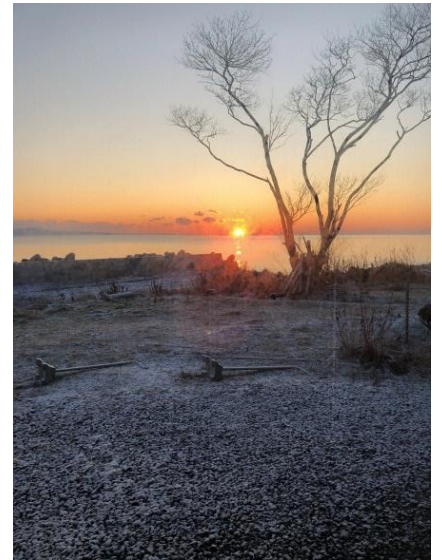
2017年11月30日（木）

今年の4月から診療所に勤務している検査技師です。

元々、羅臼育ちなので患者様に知り合いも多く、「慣れた?」「いいところに再就職したね」などとあたたかい声をかけてもらい、日々の仕事の励みになっています。

自分の趣味はといいますと、やはり釣りです。なんとといっても羅臼は他町と比べて、段違いに魚影が濃いのも魅力の一つです。

と言いつつも、今年は全道的に鮭が不漁で、羅臼も例外ではありません。漁師さんも嘆くほどの不漁で、当然、釣果もダウンです。自分の釣り日誌では、例年の三分の一という残念な結果になりました。11月の中旬には寒さも厳しくなり、今季の鮭釣りは竿納めといたしました。某漫才師のセリフではございませんが、釣れなくて「悔しいです!」。



もう一つの趣味は麻雀です。休日の前日に開催することが多いのですが、負けも多いのが難点で、はっきり言いますと、負け組に間違いなく分類されています。

元同僚と、くだらない話をしながら、日ごろのストレスを発散するつもりでやっておりますが、自分の手が思うようにいかない(ツキがなくなる)と、逆にストレスのてんこ盛りになります。

話は飛びますが、先日、近くの港に行った折、オジロ鷺が一羽珍しく地面にいたので、写メを撮ろうと7~8mぐらいいまで近づき、シャッターを押そうとした瞬間、残念ながら飛び立ってしまいました。このようなことも多々あるので外出の折には、カメラの持参をお勧めいたします。

世界自然遺産の知床で、鮭などの釣りを堪能されたい方やホエールウォッチングをしてみたい方、また麻雀などインドアで楽しみたい方も、是非一度、羅臼へ足を運んでみては如何でしょう。楽しさはもちろん、いろいろな自然の厳しさも体感できます。・・・男性には厳しく女性にはことのほか優しくをモットーに、還暦のオヤジがお待ちしております。

